

## シミュレータデバugga M3T-PD32RSIM V.3.00 Release 00 へのリビジョンアップのお知らせ

M32Rファミリ用シミュレータデバugga M3T-PD32RSIMをV.2.10 Release 1AからV.3.00 Release 00にリビジョンアップしました。

### 1. リビジョンアップ内容

#### 1.1 新機能

- (1) M32Rファミリ用 $\mu$ ITRON 4.0仕様準拠リアルタイムOS M3T-MR32R/4 V.4.00 Release 00 以降を使用したターゲットプログラムのデバuggaが可能です。
- (2) M32Rファミリ用C/C++コンパイラパッケージM3T-CC32R V.5.00 Release 00 (2005年7月16日リリース予定)以降のバージョンが出力するELF/DWARF2形式のオブジェクトファイルをサポートしました。  
これにより、M3T-CC32Rを使用したC++言語プログラムのソースレベルのデバuggaが可能です。
- (3) リアルタイムトレース計測結果を解析してデータアクセス(メモリのリード およびライト)情報をグラフィカルに表示するデータトレースウィンドウを追加しました。
- (4) ソースファイルを検索するためのサーチパス(ディレクトリパス名)を追加するAddPathスクリプトコマンドを追加しました。
- (5) メモリウィンドウ、ASMウォッチウィンドウ、およびCウォッチウィンドウにおいて、インプレイス編集、分割ビュー、および 変更データのハイライト表示などをサポートしました。
- (6) プログラムウィンドウおよびソースウィンドウをDISモード(逆アセンブル 表示モード)で表示中に逆スクロールを可能

にしました。

## 1.2 機能改良

### (1) トレースウィンドウ

- (a) 複数の表示モードを同時に選択できるようにしました。  
逆アセンブルとソースモード表示を選択した場合、ソース表示行の直後に逆アセンブル結果を表示します。
- (b) トレース計測結果を色分けして表示できるようにしました。  
メモリリードを示すトレースデータは赤、メモリライトを示すトレースデータは青、のようにデータの種類に対して任意の色を指定して表示ができます。
- (c) トレース計測結果のトレースデータに対する時間情報を次の3つの種類から選択して表示できるようにしました。

Absolute Time: プログラム実行開始時から各トレースデータ計測時点までの経過時間

Difference: 各トレースデータ計測時点とその直前のトレースデータ計測時点との差分時間

Relative time: 選択したひとつのトレースデータからそのほかの各トレースデータへの相対時間 (選択したトレースデータについてはAbsolute Timeで時間情報を表示)

### (2) MRウィンドウ

従来のタスク、メールボックスおよびセマフォなどのOS資源の状態表示に、メッセージバッファ、ポート、優先度付きメールボックス、およびデータキューの状態も新規で表示できるようにしました。

従来は、OS資源の状態表示はターゲット停止中のみ表示可能でしたがターゲット実行中でも表示できるようにしました。

## 2. リビジョンアップ方法

### 2.1 リビジョンアップ

無償でオンラインリビジョンアップできます。

開発環境ホームページからダウンロードしてください。

日本語版  
英語版

---

**[免責事項]**

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.